

B-23 フレアースカートの伸びについて

名古屋市立女子大 住田八重子○高橋春子
河合 裕子

フレアースカート着用の際、斜布の部分が伸びて丈に不揃いを生ずるから、その伸び具合を調べ予め伸び分の処理をして仕立てれば着用中のくるいを少なくする為、先ず次の各部面に亘り実験調査した。

布地の種類 20種類 (夏物を主とした)

布地の密度 同

布地の比重 同

斜の度合 同 (45度 30度 20度 10度)

布地の厚さ 同

以上を5糎幅 69糎の長さで実験し、更に45度 30度の斜を前後中心に置く四枚接ぎのスカート各20着を作り (スカートの製作工程に於ては、ミシンによる影響仕上げアイロンにおける影響をも考慮に入れた) 之を6日間着用して伸び具合を観察したものである。